

# 佐伯市備蓄計画

令和2年10月

佐 伯 市

## 目次

本編.....	1
1 はじめに.....	1
2 備蓄計画策定に係る考え方.....	2
(1) 備蓄物資支給対象者.....	2
(2) 備蓄分担.....	3
(3) 公的備蓄品目（市現物備蓄）.....	4
(4) 公的備蓄目標（市現物備蓄）.....	7
3 公的備蓄物資整備（購入）計画.....	19
(1) 食糧品等.....	19
(2) 生活必需品.....	19
(3) 資機材及び医薬品等.....	19
4 公的備蓄物資の啓発.....	19
5 家庭内備蓄について.....	20
(1) 備蓄の具体例.....	20
6 事業所内備蓄について.....	21
(1) 事業者が用意するもの.....	21
(2) 従業員（個人）が用意するもの.....	21
7 流通備蓄について.....	21
8 救援物資について.....	22
9 職員用の備蓄について.....	22
(1) 参集予測結果.....	23
(2) 備蓄数量.....	24

10	備蓄倉庫について.....	24
(1)	備蓄倉庫の区分.....	24
(2)	備蓄倉庫の設置イメージ.....	24
	資料編.....	25
1	公的備蓄物資の状況.....	25
2	防災協定一覧表.....	27
3	備蓄物資配備計画.....	29
4	備蓄物資配備計画内訳.....	30

## 1 はじめに

平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分に三陸沖で発生した東北地方太平洋沖地震は、地震の規模がマグニチュード 9.0、最大震度 7 で、日本周辺における観測史上最大の地震であり、波高 10m 以上の津波が複数観測され、最大遡上高は 40.1m にのぼり、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。

また、地震の揺れや液状化現象、地盤沈下などにより、広大な範囲で被害が発生し、各種ライフラインや高速道路、鉄道、港湾などの都市基盤施設にも大きな影響を及ぼした。

さらに、この地震や津波等による被害は、死者 15,884 人、行方不明者 2,640 人（平成 26 年 1 月 10 日警察庁発表）、家屋の全・半壊 39 万棟以上、ピーク時の避難者数 40 万人以上、停電世帯 800 万戸以上、断水世帯 180 万戸以上に上り、各自治体や自治会、ライフライン各事業者、警察、消防、自衛隊等の防災関係機関等に大きな脅威を与え、防災計画の見直しや津波対策、帰宅困難者対策や備蓄物資の整備等、大規模災害へのさらなる対策強化を迫られることとなった。

本市においても、この東日本大震災の教訓を生かす為に、大分県地域防災計画再検討委員会が設置した有識者会議からの提言、最新の知見や研究成果を取り入れた「大分県地震被害想定調査（平成 31 年公表版）」に基づき、平成 23 年度から「佐伯市地域防災計画（地震・津波対策編）」の見直しを進めており、大綱的な地域防災計画を補完し、全市民的な備蓄体制の強化の観点から「佐伯市備蓄計画」を策定する。

今後については、この計画に基づき、自助・共助を基本に、市民による日頃からの家庭内備蓄を促進するとともに、大分県及び佐伯市による現物備蓄、企業等とあらかじめ協定等を締結し、災害時に必要な物資を調達する仕組（これを「流通備蓄」という。）や市外からの救援物資等の公助の考え方を踏まえ、市民・企業・行政が、日頃からの備えや災害時の適切な対策を講じることができるよう、体制を強化する。

また、男女のニーズの違いや子育て家庭等のニーズに配慮し、女性用品や乳幼児用品等の必要とされる物資を備蓄し、感染症対策として衛生用品についても備蓄をする。

なお、本計画は、新たな地震津波被害想定調査報告や新たな課題が生じた場合には、その都度検討を加え、修正する。

## 2 備蓄計画策定に係る考え方

### (1) 備蓄物資支給対象者

備蓄物資支給対象者については、「大分県地震被害想定調査（平成 31 年公表版）」の南海トラフ巨大地震による避難所生活者数に基づき算出する。

避難所生活 4 日目以降は、救援物資等が到着すると予想される為、この地震津波被害想定調査により算出された避難所生活者数のうち最大となる 1 日後避難者数を備蓄物資支給対象者とする。

$$\text{備蓄物資支給対象者} = 19,098 \text{ 人 (避難所)} + 10,284 \text{ 人 (疎開者)} \div 30,000 \text{ 人}$$

表 1 避難所生活者数（人）【南海トラフの巨大地震】

	1 日後		1 週間後		1 ヶ月後	
	避難所	疎開者	避難所	疎開者	避難所	疎開者
避難者数 (人)	19,098	10,284	18,770	10,173	18,007	9,696

(2) 備蓄分担

備蓄の分担を明らかにすることにより、自助・共助を促進するとともに、市及び事業者との協働を推進する。なお、大分県地域防災計画及び災害時備蓄物資等に関する基本方針に基づき、市外から救援物資が届くまでの間に避難所生活者が最低限必要とする主要4品目（主食、副食、飲料水、毛布）、要配慮者に必要な物資、感染症対策に必要な物資（マスク、アルコール消毒液）、及びブルーシートなどを図1のとおり分担して備蓄する。

図1 備蓄分担図「災害時備蓄物資等に関する基本方針」（令和2年6月1日改正）

(1)主要4品目

（主食・副食・飲料水）

自助・共助 （個人・自主防災組織等） 1/3	公助 2/3		
	流通備蓄（全体の1/3） 1/2	現物備蓄（全体の1/3）	
		県（全体の1/6） 1/4	市（全体の1/6） 1/4

毛布

公助		
流通備蓄 1/2	現物備蓄（1/2）	
	県（全体の1/4） 1/2	市（全体の1/4） 1/2

(2)その他

マスク

自助・共助 （個人・自主防災組織等） 1/3	公助 2/3		
	流通備蓄（全体の1/3） 1/2	現物備蓄（全体の1/3）	
		県（全体の1/6） 1/4	市（全体の1/6） 1/4

その他（要配慮者用、ブルーシート、消毒液）

公助		
流通備蓄 1/2	現物備蓄	
	県 1/2 （全体の1/4）	市 1/2 （全体の1/4）

### (3) 公的備蓄品目（市現物備蓄）

公的備蓄については、緊急性があり、家屋が全壊し、焼失、流出などにより避難した市民にとって、避難所に救援物資等が到着するまでの約3日間に必要不可欠な食糧や生活必需品等を選定する。ただし、災害時要支援者等が必要とする生活必需品等については、約7日間分の備蓄も検討する。

また、避難所運営、応急対策活動及び救助活動等に必要とする資機材や避難所における医療救護活動に必要とする医薬品等や、感染症対策として衛生用品も備蓄する。

#### ア 食糧品等

##### (ア) アルファ化米

日常生活の主食に近い米飯を中心とし、長期保存が可能で、調理器具や食器を必要としないアルファ化米を備蓄する。なお、食物アレルギー等の方に配慮し、アレルギー特定原材料等25品目を含まないものを備蓄する。

##### (イ) アルファ化米（おかゆ）

1～2歳までの幼児、75歳以上の高齢者用に備蓄する。

##### (ウ) パン類

日常生活の主食に近い米飯とは別に、長期保存が可能で、調理器具や食器を必要としないパン類を備蓄する。なお、食物アレルギー等の方に配慮し、アレルギー特定原材料等25品目を含まないものを備蓄する。

##### (エ) クッキー

避難所での非常食の1種として、クッキーを備蓄する。なお、食物アレルギー等の方に配慮し、アレルギー特定原材料等25品目を含まないものを備蓄する。

##### (オ) 粉ミルク

乳幼児（0歳）用として、粉ミルクを備蓄する。なお、避難所での分配や衛生面からスティックタイプやブロックタイプの粉ミルクを備蓄する。

##### (カ) 粉ミルク（アレルギー対応型）

アレルギー対応として乳幼児（0歳）用として、アレルギー特定原材料3品目のアレルゲン性を低減した粉ミルクを備蓄する。

##### (キ) 液体ミルク

乳幼児（0歳）用として、液体ミルクを備蓄する。

##### (ク) 飲料水

飲料用として長期保存が可能なペットボトル型（500ml）の飲料水を備蓄する。

イ 生活必需品

生活必需品については、避難所生活を行う際に必要とする次の物資を備蓄する。

- (ア) 毛布
- (イ) 紙おむつ（乳幼児用）
- (ウ) 紙おむつ（大人用）
- (エ) 生理用品
- (オ) ほ乳瓶
- (カ) トイレットペーパー
- (キ) 集合トイレ用便袋
- (ク) ボディータオル
- (ケ) ウェットタオル
- (コ) 飲料水袋
- (サ) ゴミ袋
- (シ) マウスウォッシュ
- (ス) 歯ブラシ
- (セ) 使い捨て毛布

ウ 避難所用資機材

避難所運営等に必要な資機材を備蓄する。

- (ア) 炊き出し用釜
- (イ) カセットコンロ
- (ウ) カセットガス
- (エ) 鍋
- (オ) 発電機
- (カ) 浄水装置
- (キ) ポータブル車載 DC/AC インバータ
- (ク) 携行缶（ガソリン用）
- (ケ) 投光機
- (コ) 発電機付バルーン投光機
- (サ) コードリール
- (シ) メガホン
- (ス) ブルーシート
- (セ) ポリバケツ
- (ソ) バケツ
- (タ) 間仕切り（段ボール製）
- (チ) 間仕切り（テント）
- (ツ) マット（間仕切りテント用）
- (テ) ランタン

- (ト) 集合トイレ (14 人用)
- (ナ) 集合トイレ (7 人用)
- (ニ) 自動ラップ式トイレセット
- (ヌ) 救急箱
- (ネ) 血圧計
- (ノ) 携帯充電器

エ 応急対策活動及び救助活動用資機材

応急対策活動及び救助活動等に必要な資機材を備蓄する。

- (ア) 携行缶 (防災情報システム非常用発電機燃料 (軽油) 用)
- (イ) ボート (アルミ製)
- (ウ) ボート (ゴム製)
- (エ) 折りたたみリヤカー
- (オ) 担架
- (カ) 車椅子
- (キ) 一輪車
- (ク) 救助工具箱セット
- (ケ) ロープ
- (コ) ヘルメット
- (サ) 雨具
- (シ) 長靴
- (ス) 救命胴衣
- (セ) 作業用手袋
- (ソ) 防護マスク
- (タ) 救護所用テント
- (チ) 遺体収納袋

オ 感染症対策

- (ア) サージカルマスク
- (イ) アルコール消毒液
- (ウ) 除菌シート
- (エ) 非接触型体温計
- (オ) 使い捨て手袋

(4) 公的備蓄目標（市現物備蓄）

備蓄物資支給対象者 30,000 人（避難所避難者 19,098 人及び避難所外避難者 10,284 人）に配布する食糧や生活必需品等の備蓄目標を年代や性別を考慮し算定する。また、平均世帯構成人数は令和 2 年 8 月末時点で 2.1 人（32,890 世帯、人口 69,940 人）、災害対策要員となる佐伯市職員数は令和 2 年 4 月時点で 917 人とする。南海トラフ巨大地震による死者数は、冬の 18 時における津波（津波が乗り越えたら破堤する場合）、斜面崩壊、火災、ブロック倒壊による死者の合計 8,527 人とする。

表 2 算定基礎となる年代等

	年齢区分	割合	備考
①	3 歳から 69 歳	67.46%	アルファ化米、パン類、クッキー
②	1 歳、2 歳及び 70 歳以上	32.03%	アルファ化米（おかゆ）
③	0 歳の 90%の 90%	0.41%	粉ミルク
④	0 歳の 90%の 10%	0.05%	液体ミルク
⑤	0 歳の 10%	0.05%	粉ミルク （アレルギー対応型）
⑥	0 歳から 3 歳	2.20%	紙おむつ（乳児用）
⑦	40 歳以上の要介護認定者のうち要介護 3 以上	2.48%	紙おむつ（大人用）
⑧	10 歳から 55 歳女性	20.53%	生理用品
⑨	地震津波時の職員参集者数	48.64%	ヘルメット、雨具、長靴、救命胴衣、作業用手袋

※ ①から⑧の割合は、令和 2 年 8 月末現在の 1 歳刻人口統計表及び要介護 3 以上人口に基づき算定。⑨は佐伯市業務継続計画（令和 2 年 8 月改定）の職員参集予測（地震・津波浸水時に 1 日以内に参集できる職員割合）に基づき算定。

ア 食糧品等

(ア) アルファ化米

1 人 1 日当たり 2 食、3 日分を備蓄し、1 人 1 食当たり 260g 程度を基準とする。なお、大分県の示す備蓄分担に基づき、全体数量の 1/6 を佐伯市が現物備蓄する。

a 対象

3 歳から 69 歳

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1/6 \times 67.46\% \times 2 \text{ 食} \times 3 \text{ 日} = \boxed{20,238 \text{ 食}}$$

(イ) アルファ化米（おかゆ）

1人1日当たり3食、3日分を備蓄し、1人1食当たり250g程度を基準とする。なお、大分県の示す備蓄分担に基づき、全体数量の1/6を佐伯市が現物備蓄する。

a 対象

1歳、2歳及び70歳以上

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1/6 \times 32.03\% \times 3 \text{ 食} \times 3 \text{ 日} \approx \boxed{14,414 \text{ 食}}$$

(ウ) パン類

1人1日当たり1食、3日分を備蓄し、1人1食当たり100g程度を基準とする。なお、大分県の示す備蓄分担に基づき、全体数量の1/6を佐伯市が現物備蓄する。

a 対象

3歳から69歳

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1/6 \times 67.46\% \times 1 \text{ 食} \times 3 \text{ 日} = \boxed{10,119 \text{ 食}}$$

(エ) クッキー

1人1日当たり1食、3日分を備蓄し、1人1食当たり100g程度を基準とする。なお、大分県の示す備蓄分担に基づき、全体数量の1/6を佐伯市が現物備蓄する。

a 対象

3歳から69歳

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1/6 \times 67.46\% \times 1 \text{ 食} \times 3 \text{ 日} = \boxed{10,119 \text{ 食}}$$

(オ) 粉ミルク

1人1回当たりの調乳量を200ml（粉換算：27g）とし、1日5回（粉換算：135g）7日分を目安として備蓄する。なお、液体ミルクとの備蓄割合は、粉ミルク9：液体ミルク1の割合で備蓄を行う。

a 対象

0歳の90%の90%

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 0.41\% \times 135\text{g} \times 7 \text{ 日} \times 0.9 \approx \boxed{104,612\text{g}}$$

(カ) 粉ミルク（アレルギー対応型）

アレルギー対応として、1人1回当たりの調乳量を200ml（粉換算：27g）とし、1日5回（粉換算：135g）7日分を目安として備蓄する。

a 対象

0歳の10%

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 0.05\% \times 135\text{g} \times 7 \text{ 日} = \boxed{14,175\text{g}}$$

(キ) 液体ミルク

1人1回当たりの調乳量を200ml程度を1缶とし、1日5回7日分を目安として備蓄する。なお、液体ミルクとの備蓄割合は、粉ミルク9：液体ミルク1の割合で備蓄を行う。

a 対象

0歳の90%の10%

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 0.41\% \times 5 \text{ 缶/1日} \times 7 \text{ 日} \times 0.1 \div = \boxed{431 \text{ 缶}}$$

(ク) 飲料水

1人1日当たり3ℓ、3日分のペットボトル型（500ml）飲料水を備蓄する。なお、大分県の示す備蓄分担に基づき、全体数量の1/6を佐伯市が現物備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1/6 \times 3\ell \times 3 \text{ 日} \div 0.5\ell/\text{本} = \boxed{90,000 \text{ 本}}$$

イ 生活必需品

生活必需品の数量については、備蓄物資支給対象者の年代等を考慮し、算定する。

(ア) 毛布

1人当たり1枚として備蓄する。なお、大分県の示す備蓄分担に基づき、全体数量の1/4を佐伯市が現物備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1/4 \times 1 \text{ 枚} = \boxed{7,500 \text{ 枚}}$$

(イ) 紙おむつ (乳幼児用)

1人1日当たり5枚として7日分備蓄する。

a 対象

0歳から3歳

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 2.20\% \times 5 \text{ 回/日} \times 7 \text{ 日} = \boxed{23,100 \text{ 枚}}$$

(ウ) 紙おむつ (大人用)

1人1日当たり5枚として7日分備蓄する。

a 対象

40歳以上の要介護認定者のうち要介護3以上

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 2.48\% \times 5 \text{ 枚/日} \times 7 \text{ 日} = \boxed{26,040 \text{ 枚}}$$

(エ) 生理用品

対象人口比4分の1 (4週に1回換算) に対し、1人1日当たり5枚として7日分備蓄する

a 対象

10歳から55歳女性

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 20.53\% \div 4 \times 5 \text{ 枚/日} \times 7 \text{ 日} \div 4 = \boxed{53,892 \text{ 枚}}$$

(オ) ほ乳瓶

1人1日当たり1本として3日分備蓄する。

a 対象

0歳

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 0.51\% \times 1 \text{ 本/日} \times 3 \text{ 日} = \boxed{459 \text{ 本}}$$

(カ) トイレトペーパー

1人1日当たり12.5mとして7日分備蓄する。なお、1ロール当たり200mを基準とする。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 12.5\text{m} \times 7 \text{ 日} \div 200\text{m} = \boxed{13,125 \text{ ロール}}$$

(キ) 集合トイレ用便袋

1人1日当たり5枚として7日分備蓄する。

a 対象

紙おむつ使用者を除いた者

b 備蓄目標

$$(30,000 \text{ 人} - 661 \text{ 人}^{*1} - 746 \text{ 人}^{*2}) \times 5 \text{ 回/日} \times 7 \text{ 日} = \boxed{1,000,755 \text{ 枚}}$$

※1 紙おむつ（乳児用）使用者数：30,000人×2.20% ≒ 661人

※2 紙おむつ（大人用）使用者数：30,000人×2.48% ≒ 746人

(ク) ボディータオル

1人1日当たり1枚として3日分備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1 \text{ 枚/日} \times 3 \text{ 日} = \boxed{90,000 \text{ 枚}}$$

(ケ) ウェットタオル

1人1日当たり1枚として3日分備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1 \text{ 枚/日} \times 3 \text{ 日} = \boxed{90,000 \text{ 枚}}$$

(コ) 飲料水袋

1人1日当たり1枚として3日分備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者のうち避難所外避難者

b 備蓄目標

$$10,284 \text{ 人} \times 1 \text{ 枚/日} \times 3 \text{ 日} = \boxed{30,852 \text{ 枚}}$$

(サ) ゴミ袋

1人1日当たり1枚として3日分備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1 \text{ 枚/日} \times 3 \text{ 日} = \boxed{90,000 \text{ 枚}}$$

(シ) マウスウォッシュ

1人1日当たり3袋(10g程度)として3日分備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 3 \text{ 袋/日} \times 3 \text{ 日} \times 1/4 = \boxed{67,500 \text{ 枚}}$$

(ス) 歯ブラシ

1人1日当たり3本として3日分備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 3 \text{ 本/日} \times 3 \text{ 日} \times 1/4 = \boxed{67,500 \text{ 枚}}$$

(セ) 使い捨て毛布

1人当たり1枚として備蓄する。なお、大分県の示す備蓄分担に基づき、全体数量の1/4を佐伯市が現物備蓄する。通常の毛布と比較して防寒・保温に優れたエマージェンシーブランケットタイプとする。

a 対象

備蓄物資支給対象者

b 備蓄目標

$$30,000 \text{ 人} \times 1 \text{ 枚} = \boxed{30,000 \text{ 枚}}$$

ウ 避難所用資機材

避難所運営、応急対策活動及び救助活動等で使用する資機材を以下のとおり備蓄する。

(ア) 炊き出し用釜

避難所の収容人数が100人より多い避難所で、300人当たり1基として備蓄する。

a 対象

避難所の収容人数が100人より多い避難所

b 備蓄目標

$$\boxed{72 \text{ 基}} \quad ※\text{避難所} : 28 \text{ 箇所}$$

(イ) カセットコンロ

避難所の収容人数が100人以下の避難所1箇所当たり2台として備蓄する。

a 対象

避難所の収容人数が100人以下の避難所

b 備蓄目標

$$50 \text{ 箇所} \times 2 \text{ 台} = \boxed{100 \text{ 台}}$$

(ウ) カセットガス

避難所の収容人数が 100 人以下の避難所 1 箇所当たり 6 本として備蓄する。

a 対象

避難所の収容人数が 100 人以下の避難所

b 備蓄目標

$$50 \text{ 箇所} \times 6 \text{ 本} = \boxed{300 \text{ 本}}$$

(エ) 鍋

避難所の収容人数が 100 人以下の避難所 1 箇所当たり 2 個として備蓄する。

a 対象

避難所の収容人数が 100 人以下の避難所

b 備蓄目標

$$50 \text{ 箇所} \times 2 \text{ 個} = \boxed{100 \text{ 個}}$$

(オ) 発電機

避難施設 1 施設当たり 1 基として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 1 \text{ 基/施設} = \boxed{85 \text{ 基}}$$

(カ) 浄水装置

避難所のうち小学校及び中学校 1 校当たり 1 基として備蓄する。また、プールなどの貯水槽が有り、浄水装置を活用出来る避難所にも備蓄する。

a 対象

避難所のうち小学校及び中学校

b 備蓄目標

$$15 \text{ 箇所} \times 1 \text{ 基/箇所} = \boxed{15 \text{ 基}}$$

(キ) ポータブル車載 DC/AC インバータ

避難施設 1 施設当たり 1 個として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 1 \text{ 個/施設} = \boxed{85 \text{ 個}}$$

(ク) 携行缶 (ガソリン用 20ℓ)

避難施設 1 施設当たり 2 個として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 2 \text{ 個/施設} = \boxed{170 \text{ 個}}$$

(ケ) 投光機

避難施設のうち収容人数が200人以下の避難施設1施設当たり1基として備蓄する。

a 対象

避難施設のうち収容人数が200人以下の避難施設

b 備蓄目標

$$63 \text{ 施設} \times 1 \text{ 基/施設} = \boxed{63 \text{ 基}}$$

(コ) 発電機付バルーン投光機

避難施設のうち収容人数が200人より多い避難施設1施設当たり1基とする。

a 対象

避難施設のうち収容人数が200人より多い避難施設

b 備蓄目標

$$22 \text{ 施設} \times 1 \text{ 基/施設} = \boxed{22 \text{ 基}}$$

(サ) コードリール (50m)

避難施設1施設当たり2個として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 2 \text{ 個/施設} = \boxed{170 \text{ 個}}$$

(シ) メガホン

避難施設1施設当たり1個として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 1 \text{ 個/施設} = \boxed{85 \text{ 個}}$$

(ス) ブルーシート (5.25×5.3m)

避難施設1施設当たり5枚として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 5 \text{ 枚/施設} = \boxed{425 \text{ 枚}}$$

(セ) ポリバケツ (45ℓ)

避難施設1施設当たり2個として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 2 \text{ 個/施設} = \boxed{170 \text{ 個}}$$

(ソ) バケツ (150)

避難施設 1 施設当たり 2 個として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 2 \text{ 個/施設} = \boxed{170 \text{ 個}}$$

(タ) 間仕切り (段ボール製)

平均世帯構成人数 2.1 人当たり 1 張として備蓄する。なお、間仕切りは段ボール製とテントの 2 種類を備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者のうち避難所避難者のうち 5%

b 備蓄目標

$$19,098 \text{ 人} \div 2.1 \text{ 人} \times 5\% \div \boxed{455 \text{ 室}}$$

(チ) 間仕切り (テント)

平均世帯構成人数 2.3 人当たり 1 室として備蓄する。なお、間仕切りは段ボール製とテントの 2 種類を備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者のうち避難所避難者のうち 95%

b 備蓄目標

$$19,098 \text{ 人} \div 2.1 \text{ 人} \times 95\% = 8,640 \text{ 枚} \div \boxed{8,672 \text{ 張}}$$

(ツ) マット (間仕切りテント用)

間仕切りテントの下敷きとして 1 張当たり 2 枚を備蓄する。

a 対象

備蓄物資支給対象者のうち避難所避難者で間仕切り (テント) を使用する者

b 備蓄目標

$$8,672 \text{ 張} \times 2 \text{ 枚} = \boxed{17,344 \text{ 枚}}$$

(テ) ランタン

避難所運営に最低限必要な数を備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 20 \text{ 個/施設} = \boxed{1,700 \text{ 個}}$$

(ト) 集合トイレ (14人用)

避難所のうち収容人数が1,050人より多い避難所1箇所当たり2基(男女別)として備蓄する。なお、トイレは75人当たり1基とする。

a 対象

避難所のうち収容人数が1,050人より多い避難所

b 備蓄目標

$$5 \text{ 箇所} \times 2 \text{ 基/箇所} = \boxed{10 \text{ 基}}$$

(ナ) 集合トイレ (7人用)

避難所のうち収容人数が1,050人以下の避難所1箇所当たり2基(男女別)として備蓄する。なお、トイレは75人当たり1基とする。

a 対象

避難所のうち収容人数が1,050人以下の避難所

b 備蓄目標

$$73 \text{ 箇所} \times 2 \text{ 基/箇所} = \boxed{146 \text{ 基}}$$

(ニ) 自動ラップ式トイレ

避難施設1施設当たり1基として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 1 \text{ 基/施設} = \boxed{85 \text{ 基}}$$

(ヌ) 救急箱

避難施設1施設当たり1箱として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 1 \text{ 箱/施設} = \boxed{85 \text{ 箱}}$$

(ネ) 血圧計

避難所のうち収容人数が1,050人より多い避難所1箇所当たり1台として備蓄する。

a 対象

避難所のうち収容人数が1,050人より多い避難所

b 備蓄目標

$$5 \text{ 箇所} \times 1 \text{ 台/箇所} = \boxed{5 \text{ 基}}$$

(ノ) 携帯充電器

避難施設 1 施設当たり 10 台として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

$$85 \text{ 施設} \times 10 \text{ 台/施設} = \boxed{850 \text{ 台}}$$

エ 応急対策活動及び救助活動用資機材

応急対策活動及び救助活動等で使用する資機材を以下のとおり備蓄する。

資機材名	目標数量	
(ア) 携行缶 (軽油用 20ℓ) ※ <sup>1</sup>		2 個
(イ) ボート (アルミ製)		2 艇
(ウ) ボート (ゴム製)		2 艇
(エ) 折りたたみリヤカー		3 台
(オ) 担架		7 台
(カ) 車椅子		1 台
(キ) 一輪車		30 台
(ク) 救助工具箱セット		100 箱
(ケ) ロープ (φ12×100m)		10 個
(コ) ヘルメット	980 人×48.41%≒500	500 個
(サ) 雨具	980 人×48.41%≒500	500 着
(シ) 長靴	980 人×48.41%≒500	500 足
(ス) 救命胴衣	980 人×48.41%≒500	500 着
(セ) 作業用手袋	980 人×48.41%≒500	500 組
(ソ) 防護マスク	980 人×1 枚/日×7 日	6,860 枚
(タ) 救護所用テント		1 張
(チ) 遺体収納袋※ <sup>2</sup>	8,527 人×5%≒500	500 枚

※1 防災情報システム非常用発電機燃料用

※2 初動対応用

オ 感染症対策

(ア) マスク

①地震・津波時用として1人1日当たり1枚として3日分備蓄する。

②感染症対策として1人1日当たり1枚として3日分備蓄する。

a 対象

①備蓄物資支給対象者

②佐伯市総人口

b 備蓄目標

①30,000人×1枚/日×3日 = 90,000枚

②70,000人×1枚/日×3日 = 210,000枚

①90,000枚+②210,000枚 = 300,000枚

(イ) アルコール消毒液

避難施設1施設当たり4Lとして備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

85施設×500ml/本×8本 = 680本

(ウ) 除菌シート

避難施設1施設当たり1,000枚として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

85施設×1,000枚/施設 = 85,000枚

(エ) 非接触型体温計

避難施設1施設当たり1本として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

85施設×1本/施設 = 85本

(オ) 使い捨て手袋

避難施設1施設当たり50組として備蓄する。

a 対象

避難施設

b 備蓄目標

85施設×50組/施設 = 4,250組

### 3 公的備蓄物資整備（購入）計画

公的備蓄物資整備（購入）計画を次のとおり定める。

#### （1）食糧品等

アルファ化米及びパン・クッキー並びに飲料水については、5年間以上の賞味期限を有するもの、また、粉ミルクについては、1.5年間の賞味期限を有するもの、液体ミルクについては、1年間の賞味期限を有するものを計画的に購入する。

なお、賞味期限が原則1年を切った食糧については、佐伯市非常用備蓄食糧管理要綱に基づき、自主防災組織等が主催する防災関連行事に提供し、市民の防災意識の高揚を図る。

#### （2）生活必需品

紙おむつ、生理用品、ほ乳瓶やマスクは保存状況や衛生面を考慮しながら計画的に購入する。

毛布については、長期間保存が可能な真空パック梱包された毛布を計画的に購入し、10年以上経過した毛布についてはリパック（洗浄及び再梱包処理）を検討する。

なお、備蓄物資として適さなくなった生活必需品についても、可能な限り再利用する。

#### （3）資機材及び衛生用品等

資機材及び衛生用品等については計画的に整備を進める。なお、避難所等において使用した場合や不足が生じると予想される場合は、随時、補充する。

なお、避難所で使用する間仕切りについては、繰り返し利用でき運搬や保管が容易なテントタイプを主に備蓄し、比較的収容人数が多く広い場所が確保できる体育館等には、段ボールタイプも配分することとする。

### 4 公的備蓄物資の啓発

災害時に公的備蓄物資を使用するのは、主に地域住民であることから、地域住民が備蓄場所、食糧の調理方法や資機材の使用方法を把握することが好ましい。市は積極的に、自主防災組織等が主催する防災関連行事で公的備蓄物資の紹介や使用方法の説明を行い、災害時の対応が迅速かつ的確に行えるよう、防災意識の高揚及び情報の共有化を図る。

## 5 家庭内備蓄について

家庭内備蓄の充実に向けて、市の広報誌や出前講座、自主防災組織の活動等を通じ、災害用の飲料水や食糧品等を特別に購入しなくとも、普段から購入しているペットボトル飲料水や食糧品、生活必需品等を上手に活用し、各家庭や地域における3日分以上の備蓄を促進する。

また、災害発生時に直ちに持ち出せる場所に非常用持出袋を用意するよう啓発する。

### (1) 備蓄の具体例

#### ア 食糧品等

食糧は、栄養バランスや好み、家族の状況（乳幼児、高齢者、アレルギー、糖尿病や腎臓病等の慢性疾患）を考慮した上で、備蓄を行う。

また、飲料水は1人1日当たり3ℓを目安とする。

主 食	アルファ化米、レトルト食品（白米、おかゆ）、乾パン等
副 食	レトルト食品（カレー等）、スープ類（味噌汁等）、缶詰（魚介類、肉類等）、梅干、漬物、乾物類等
飲 料 水	ミネラルウォーター、お茶、スポーツ飲料等
そ の 他	あめ、チョコレート、スナック菓子、果物缶詰等

#### イ 生活必需品、医薬品等

生活を行う上で必要と考えられる物資や医薬品等については、平常時から使用している物を活用し、個別に必要なものについては、平常時から管理し、すぐに持ち出せるような保管方法等の検討を行う。

貴重品類	現金、預金通帳、印鑑、保険証等
避難用具	携帯電話・充電器、携帯ラジオ（FM・AM付）、懐中電灯、予備電池、ヘルメット、防災ずきん等
衣 類	下着類、防寒着、防寒具、雨具等
救急用具	消毒液、傷薬、湿布薬、包帯、ばんそうこう、風邪薬、胃腸薬、常備薬、体温計、マスク等
生活用品	万能ナイフ、マッチ、ライター、すべり止め付軍手、ビニールシート、ひも、ガムテープ、ティッシュ、裁縫道具、洗面用具、タオル、ほ乳瓶、タオル類、洗面用具、ガスコンロ等
そ の 他	乳幼児用品、高齢者用品、女性用品、筆記用具、非常持ち出し袋等

## 6 事業所内備蓄について

事業所は、管理する施設の耐震性・耐火性の強化や事業所内収容物の転倒防止などに取り組み、従業員や来訪者の安全確保を図るとともに、地震が発生した場合に応急処置を迅速かつ的確に講じることができるよう、資機材を備蓄し、防災訓練を実施する必要がある。

また、災害時における従業員との連絡方法を定め、3日分以上の食糧や飲料水等の備蓄を推進する。

なお、近隣住民等と連携することも防災力の向上に欠かせないため、お互いが保有する施設、資機材、組織力等の防災能力や資源の情報を共有し、事業所と近隣住民との相互連携による防災対策の構築を図ることが重要である

### (1) 事業者が用意するもの

食糧・飲料水	3日分以上
資機材等	医薬品、携帯トイレ、毛布、防水シート、テント、ラジオ、乾電池、ヘルメット、軍手、長靴、自転車、衛生用品（トイレットペーパー等）、マスク、自家発電機、燃料（自家発電機のための燃料）、その他必要な物

※保管場所は、取り出すときの容易さ、耐震性及び分散化を考慮する。

※飲料水、食糧及び乾電池等は、定期的な点検や更新を行う。

### (2) 従業員（個人）が用意するもの

服装	防寒着、雨具、手袋、歩きやすい靴、リュック等
携帯品	地図、懐中電灯、携帯ラジオ、携帯食糧、飲料水等
その他	現金、カイロ、タオル、ウェットティッシュ等

## 7 流通備蓄について

本市では、企業等とあらかじめ協定等を締結し、災害時に、必要な物資を調達する仕組みを整えている。

現在、資料編2「防災協定等一覧表」のとおり、市内企業や全国展開している企業と、生活必需物資や資機材等に関する協定を締結しているが、今後も、災害時に備え、流通備蓄体制の強化を行う。

また、市の備蓄を補完する物資として、流通備蓄の確保を図るために、これまで締結している協定等の内容を検証し、実効性のある流通備蓄に努めるとともに、円滑な供給体制の確保に努める。

## 8 救援物資について

東日本大震災では、全国から各被災地の集積場所に救援物資が届けられたが、物資の在庫管理や仕分けをする者の処理能力を超え、救援物資の物流全体に支障を来たした。

その要因として、災害により、予め物資の集積拠点として指定されていた公共施設等が使用できず、他の公共施設や民間施設を臨時的な集積場所として使用したが、絶対数が不足したことや一つの送付物に多種多様の物資が詰められてくるため、その開封・仕分けに時間を要したことが考えられる。

さらに、情報収集・管理体制が明確にできず、物資搬入調整窓口も混乱し、避難所等における物資の需要把握が的確に行える状態ではなかった。

そのため、救援物資が各避難所等まで円滑に届かない状態が発生していた。

こうしたことから、救援物資の受入体制の見直しを図り、国や県、近隣の各市町村等と連携・協力しながら、体制の強化に努めていく。

また、救援物資の輸送や在庫管理等の業務を円滑に行うためには、物流計画の専門家や物流業務に精通した民間事業者の知識やノウハウ、また、施設等を活用することが必要であることから、各民間事業者と締結している輸送協定の内容について見直しを図るとともに、物流企業と連携し、効率的な物流システムの構築に努める。

さらに、避難所等からの物資需要を的確に把握し、円滑な物資提供ができるよう、情報収集体制の構築に努めるとともに、救援物資の受入れ形態についても単品梱包とし、内容や数量をラベルに表示することも検討する。

## 9 職員用備蓄について

災害時に業務を遂行する職員等のための水、食糧等を確保する「大規模災害発生時における地方公共団体の業務継続の手引き」（平成28年2月内閣府）の指針に基づき、本市においても佐伯市業務継続計画（令和2年8月改定）に反映し、職員用の、備蓄を実施する。今後も必要に応じて、備蓄内容の見直しを検討する。

(1) 参集予測結果

(単位：人)

	佐伯				上浦	弥生	本匠	宇目	直川	鶴見	米水津	蒲江	計
	本庁舎	消防本部	総合運動公園	城山北	瀬会公園	振興局	振興局	振興局	振興局	鶴見中学校	秋葉山	振興局	
～1時間	100	47	39	43	6	44	15	20	14	24	6	0	358
～3時間	0	7	14	5	0	24	3	10	7	0	0	0	70
～6時間	0	0	0	0	0	2	5	0	1	0	0	0	8
～12時間	0	1	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	7
～1日	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
～2日	210	0	35	3	16	1	3	2	2	14	10	9	305
～3日	7	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	10
3日～	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
計	324	55	88	51	25	71	27	39	25	38	16	9	768

参考：佐伯市業務継続計画（令和2年8月改定）

(2) 備蓄数量

(ア) アルファ化米

1人1日当たり3食、3日分を備蓄し、1人1食当たり260g程度を基準とする。

a 対象

業務を遂行する職員等

b 備蓄目標

$$446 \text{ 人 (1日以内)} + 751 \text{ 人 (2日以内)} + 761 \text{ 人 (3日以内)}$$

$$= 1,958 \text{ 人} \times 1,960 \text{ 人} \times 1/6 \times 3 \text{ 食} \times 3 \text{ 日} \quad \approx \quad \boxed{2,940 \text{ 食}}$$

(イ) 飲料水

1人1日当たり3ℓ、3日分のペットボトル型（500ml）飲料水を備蓄する。

a 対象

業務を遂行する職員等

b 備蓄目標

$$446 \text{ 人 (1日以内)} + 751 \text{ 人 (2日以内)} + 761 \text{ 人 (3日以内)}$$

$$= 1,958 \text{ 人} \times 1,960 \text{ 人} \times 1/6 \times 3 \times 3 \text{ 日} \div 0.5 \text{ ℓ/本} \quad \approx \quad \boxed{5,880 \text{ 本}}$$

## 10 備蓄倉庫について

佐伯市では、堅田水防倉庫、東町水防倉庫や各振興局（空きスペース利用含む）などに備蓄物資を集中的に備蓄してきた。

しかしながら、東日本大震災では、地震や津波の影響による道路の寸断や物資の在庫管理、開封や仕分けに時間を要したことなどによって、避難所に物資が運搬や配布出来ず、避難所間において、物資の品目や数量に差異が生じていたことから、備蓄物資をより効率的に運搬や配布が出来るように、今後、防災拠点内への大型備蓄倉庫設置及び各地域への分散備蓄倉庫の拡充を図る。

### (1) 備蓄倉庫の区分

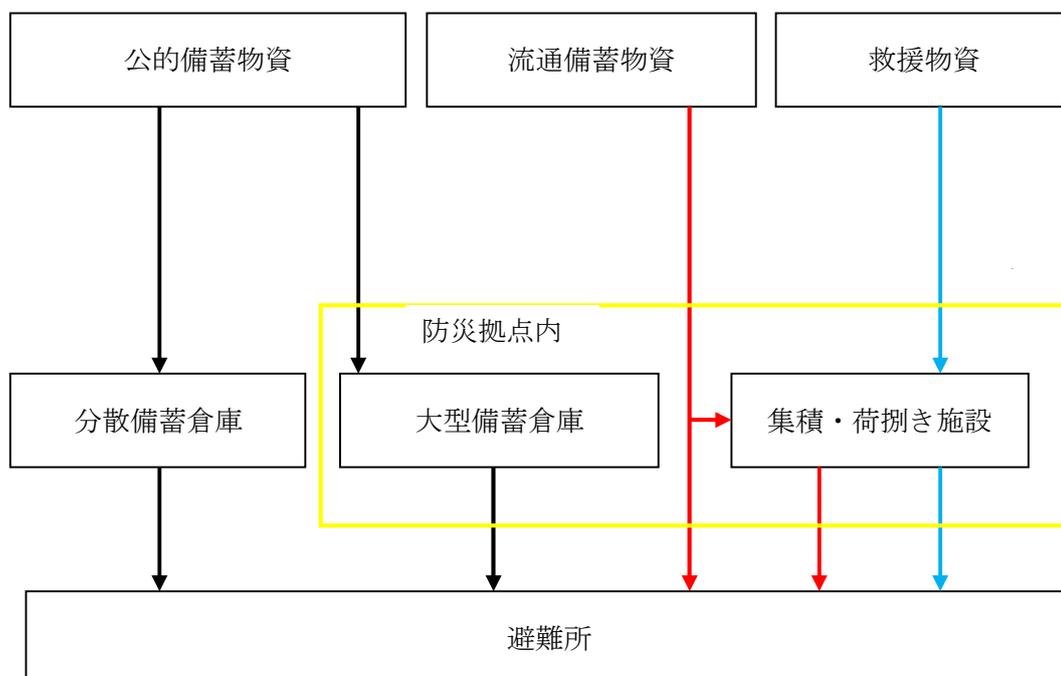
#### ア 大型備蓄倉庫

避難者の多い避難所に備蓄物資を直接運搬及び配布する為に大量の物資を備蓄する倉庫。防災拠点内に設置することにより、物資の集積・搬出を行う施設と連動して、救援物資等の一時保管場所としての機能も持つ倉庫。

#### イ 分散備蓄倉庫

災害時、避難所や備蓄物資支給対象者に対し、すみやかに必要な物資を運搬及び配布する為に物資を備蓄する倉庫（学校等の一時的余裕教室も含む）。

### (2) 備蓄倉庫の設置イメージ





資料編

1 公的備蓄物資の状況（令和2年9

品名	備蓄場所名													
	東水津振興局	東水津振興局	東水津振興局	東水津振興局										
1 アルファ米	食									5,250		3,000	5,850	14,850
2 乾パン	食													
3 クラッカー	食													
4 缶詰	食													
5 缶詰(調理不要)食	食													
6 フリーズドライ食品	食													
7 サバイバル食品 主食用	食													
8 即席めん(汁)	食													
9 粉ミルク	缶													66
10 粉ミルク(抗70447)	缶													15
11 液体ミルク	缶													
12 備蓄用パン	食													
13 カロリーメイト	食													
14 高齢者用おかい	缶								2,000		2,100	2,450	4,900	
15 保存飲料水	缶								7,248		2,976	14,736	14,640	
16 お茶等其他飲料水	缶													
17 作業着	着													
18 普段着	着													
19 肌着(女性用)	着													
20 肌着(男性用)	着													
21 下着パンツ(女性用)	着													
22 下着パンツ(男性用)	着													
23 雨具	個								11			200	229	
24 長靴	足								11			200	222	
25 安全ベスト	着													
26 救命胴衣	着							6	11			200	289	
27 ヘルメット	個							8	11			200	223	
28 防護マスク	個							350				2,280	1,380	
29 救急箱	式							2	1		18	10	48	
30 アルコール消毒液(500ml)	本	120						120						
31 小児用おむつ	枚								4,608		5,760	5,524	10,896	
32 大人用おむつ	枚								3,510		4,389	4,254	8,523	
33 経口薬	本								90		115	73	244	
34 生理用品	個								9,480		11,910	11,310	23,190	
35 マスク	個												114,000	
36 ウェットティッシュ	枚								14,480		18,180	17,500	35,320	
37 トイレレットペーパー	個								1,304		2,258	1,798	5,752	
38 遺体収納袋	枚											180	320	
39 除菌シート	枚												35,000	
40 非接触型体温計	本												7,000	
41 使い捨て手袋	組													
42 ボリタンク18L未満	個													
43 ボリタンク18~20L	個													
44 ボリタンク大型	個													
45 手摺り簡易ボリタンク	袋								7,800		14,800	8,400		
46 ロープ	本								9					
47 懐中電灯(充電付含む)	個								2					
48 携帯ラジオ	個								1					
49 乾電池	本								30					
50 携帯・卓上コンロ	個											40	40	
51 なべ	個								2			40	40	
52 やかん	個								2					
53 炊き出し用釜	個									2		4	9	
54 炊出袋(6ヶ付)	枚												48	
55 くわ、スコップ	本		3	3	3	3	3	3	12					
56 ガソリン	缶													
57 灯油	缶													
58 軽油	缶													
59 コードリール	個								5	2		6	50	
60 メガホン	個		1	1	1	1	1	1	1			3	25	
61 備蓄用倉庫	基	1												
62 応急工具箱セット	式								1	10			40	
63 ジャッキ	個												50	
64 チェーンソー	台													
65 鋸・鉋・つるはし	丁								3					
66 鋸・ハンマー	本													
67 輪車	台		1	1	1	1	1	1				10	6	
68 救助ロープ	巻								2	1		3	2	
69 ヘッドライト	個													
70 誘導赤色灯	本								3					
71 テーブル	個													
72 無線機	台								2					
73 石油ストーブ	台													
74 ガセットガス	本											120	120	
75 ガソリン携行缶	個								2		36	20	96	
76 収納収納クレーン	個													
77 ジェットシューター	台													
78 ランタン	個								20		360	200	960	
79 ボリバケツ(45L)	個								3		36	20	97	
80 バケツ(15L)	個								3		36	20	97	
81 ゴミ袋	個								14,800		18,400	16,400	35,600	
82 血圧計	台													
83 テント	張								1				1	
84 防水シート(70x70)	枚								2	6		15	128	
85 折りたたみ式マット	枚												210	
86 アルミマット	枚								264		1,012	1,660	8,780	
87 折りたたみ式マット	枚								30			1,416		
88 敷物	枚	2												
89 布団	組	2								30			6	
90 毛布	枚	2								810		858	1,100	
91 タオル・バスタオル	枚								14,484		18,180	17,544	35,316	
92 タオルケット	枚	5												
93 寝袋	個													
94 リヤカー	台													
95 簡易トイレ・携帯トイレ	個		1	1	1	1	1	1		14		28	112	
96 仮設トイレ	個												434	
97 トイレ用テント	個									2		2	16	
98 トイレ用テント	式												54	
99 担架・ストレッチャー	台								1					
100 背負い式避難具	個													
101 発電機	台								1	1		6	14	
102 投光器・チカライト	台									1		3	10	
103 ラップ式トイレ	個									1		4	10	
104 車いす	個													
105 ボート	艇												1	
106 簡易間仕切り	枚												50	
107 ワンタッチテント	個								147		506	1,538	1,430	
108 浄水装置	基											1	2	
109 ポータブル車載DC/ACインバータ	個									1		18	10	
110 トイレ用便袋	枚								172,400		190,780	106,640	215,640	
111 多目的簡易ベッド	台										10	10	23	
112													162	

## 2 防災協定等一覧表（令和2年9月15日）

	締結先	締結年月日
大分県及び市町村相互間の災害時応援協定	大分県及び県内市町村（18団体）	平成10年 5月18日
大規模災害時における相互応援協定	竹田市、豊後大野市、延岡市、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町	平成30年 1月11日
延岡市・佐伯市災害相互応援協定	延岡市	平成19年 2月20日
佐伯市における大規模な災害時の応援に関する協定	国土交通省九州地方整備局	平成23年 6月16日
大規模災害発生時等における佐伯市の施設利用に関する協定	佐伯海上保安署	平成27年 2月 2日
大規模災害発生時等における佐伯市の施設利用に関する覚書	佐伯海上保安署	平成27年 2月 2日
佐伯市災害復旧に関する覚書	九州電力株式会社佐伯配電事業所	平成29年 2月 8日
佐伯市災害復旧に関する覚書実施細目	九州電力株式会社佐伯配電事業所	平成31年 3月25日
集団災害時における応急復旧工事等についての協定	佐伯市管工事協同組合	平成20年 6月30日
災害時における避難場所についての協定	株式会社ホテル金水苑	平成16年 8月 6日
	ホテル清風荘	平成12年12月14日
災害時における救援物資提供に関する協定	コカ・コーラウエスト株式会社	平成19年 4月 4日
災害時における飲料水等の提供協力に関する協定	株式会社ジャパンビバレッジホールディングス	平成28年 6月23日
ダム放流警報施設等による災害情報等の伝達に関する協定	大分県佐伯土木事務所（床木ダム）	平成19年 3月30日
	大分県佐伯土木事務所（黒沢ダム）	平成19年 3月30日
災害時における応急対策に係る資機材の貸借に関する協定	コマツレンタル株式会社西日本カンパニー	平成19年 6月28日
	有限会社雑賀リース	平成19年 7月 1日
	キデンリース株式会社佐伯営業所	平成19年 7月 1日
	株式会社タカハタ佐伯営業所	平成19年 7月 1日
災害時における緊急作業等についての協定	大分県電気工事業工業組合佐伯支部	平成21年10月27日
災害時における生活必需物資供給確保等についての協定	株式会社トキハインダストリー	平成22年 1月15日
	株式会社サンリブ	平成22年 1月15日
	株式会社マルミヤストア	平成22年 1月15日
	株式会社ホームインブルーメントひろせ	平成22年 1月15日
	株式会社ナフコホームプラザナフコ佐伯店	平成22年 1月15日
	マックスバリュ九州株式会社 マックスバリュ佐伯駅前店	平成22年 1月15日
	株式会社新鮮マーケット	平成29年 5月 1日
	ユーマートグループ協同組合	平成22年 1月15日
	NPO法人コメリ災害対策センター	平成23年 7月29日
	生活協同組合コープおおいた	平成25年11月 8日
災害時における医薬品等の供給確保等についての協定	株式会社アステム佐伯支店	平成22年 1月15日
	株式会社アトル佐伯支店	平成22年 1月15日
	株式会社翔葉大分営業部	平成22年 1月15日
災害時等における放送要請に関する協定	さいき市民放送株式会社	平成23年 7月29日
災害時におけるLPガスの供給等に関する協定	一般社団法人大分県LPガス協会佐伯地区LPガス協議会	平成25年10月31日
災害ボランティアセンター設置及び運営に関する協定	社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会	平成26年 2月19日
大分県災害廃棄物処理の応援に関する協定書に関する実施細目	一般社団法人大分県産業廃棄物協会	平成26年 6月25日
災害時における医療救護活動に関する協定	一般社団法人佐伯市医師会	平成27年 2月25日
災害時における医療救護活動に関する協定実施細目	一般社団法人佐伯市医師会	平成27年 2月25日
佐伯市災害医療コーディネーターの派遣に関する協定	一般社団法人佐伯市医師会	平成27年12月 1日
佐伯市災害医療コーディネーターの派遣に関する協定実施細目	一般社団法人佐伯市医師会	平成27年12月 1日
津波時における一時避難施設としての使用に関する協定	東海産業株式会社	平成23年 8月31日
	有限会社割烹山城家（2件）本館・新館	平成23年 8月31日
	株式会社ヤクシンエステート（2件）ホテル金水苑本館・新館	平成30年 9月11日
	有限会社ホテル富軒荘	平成23年 8月31日
	医療法人慈恵会	平成23年 8月31日
	医療法人小寺会（2件）	平成23年 8月31日
	特定医療法人長門莫記念会長門記念病院	平成23年 8月31日
	シャングリラ佐伯管理組合	平成23年10月 4日
	廣瀬和生	平成23年10月 4日
	第一交通産業株式会社	平成23年10月18日
	大分県立佐伯鶴城高等学校	平成23年11月 1日
	有限会社サン開発	平成23年11月 8日
	株式会社大分銀行	平成23年12月12日
	大分県南部振興局	平成24年 1月11日
	株式会社慶's	平成24年 3月 8日
	海上自衛隊佐伯基地分遣隊	平成24年 5月30日
	独立行政法人 地域医療機能推進機構	平成24年 9月19日
	有限会社大分合同新聞社	平成25年 4月30日
	ルートインジャパン株式会社	平成28年 3月 3日
	社会福祉法人 長陽会	平成28年 7月11日
災害時における物資等の輸送に関する協定	赤帽大分県軽自動車運送協同組合	平成23年10月13日
	佐川急便株式会社九州支社	平成23年10月13日
	日本通運株式会社大分支店	平成23年10月13日
	ヤマト運輸株式会社佐伯支店	平成23年10月13日

2 防災協定等一覧表（令和2年9月15日）

	締結先	締結年月日
災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定	社会福祉法人 翔南会	平成24年 7月17日
	特定非営利活動法人 虹の翼	平成24年 7月17日
	特定非営利活動法人 さんゆう あけほの	平成24年 7月17日
	社会福祉法人 あしたば	平成24年 7月17日
	社会福祉法人 県南福祉会（2施設）	平成24年 7月17日
	社会福祉法人 希望の森（3施設）	平成24年 7月19日
	社会福祉法人 青山21	平成24年 8月 1日
	社会福祉法人 わかば会	平成24年 7月26日
	社会福祉法人 大分県社会福祉事業団	平成24年 8月 1日
	独立行政法人 地域医療機能推進機構	平成24年 7月24日
	社会福祉法人 はまゆう会（2施設）	平成24年 7月24日
	社会福祉法人 仁愛会	平成24年 7月24日
	社会福祉法人 百徳会	平成24年 7月24日
	社会医療法人 小寺会（3施設）	平成24年 7月24日
	社会医療法人 長門莫記念会（3施設）	平成24年 7月24日
	社会福祉法人 双樹会（3施設）	平成24年 7月24日
	社会福祉法人 長陽会（4施設）	平成24年 7月24日
	社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会（6施設）	平成24年 7月24日
災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	平成25年 5月24日
災害時における緊急放送に関する協定	株式会社ケーブルテレビ佐伯	平成28年 6月 1日
公共下水道施設に係る災害支援に関する協定	日本下水道事業団	平成28年 8月17日
災害発生時における佐伯市と佐伯市内郵便局の協力に関する協定	日本郵便株式会社 鶴岡郵便局長	平成28年11月 8日
特設公衆電話の設置・利用に関する協定	西日本電信電話株式会社大分支店	平成29年 2月27日
佐伯市防災・行政ラジオを利用した災害時等の緊急割込放送に関する覚書	さいき市民放送株式会社	平成29年 4月27日
災害時における消防用水等の供給支援に関する協定	大分県南地区生コンクリート協同組合	平成30年 2月23日
大規模災害時における被災状況調査の支援活動に関する協定	一般社団法人 大分県測量設計コンサルタント協会	平成30年 3月27日
佐伯市と大分大学減災・復興デザイン教育研究センターとの「災害に強いまち（人）づくり」に関する協定	大分大学減災・復興デザイン教育研究センター	平成30年 4月16日
災害時における応急対策活動協力に関する協定	大分県建設業協会佐伯支部	平成31年 4月 1日
災害支援等に関する協定	大分県土地改良事業団体連合会	平成30年10月22日
大規模災害時における法面応急対策業務に関する覚書	一般社団法人大分県法面協会	平成30年12月17日
災害時における緊急支援活動協力に関する協定	株式会社佐伯青果市場	平成31年 1月16日
災害時における応急対策の協力に関する協定	佐伯災害対策協力会	平成31年03月06日
	大分県南地区災害協力協同組合	令和元年07月31日
災害時における協力支援に関する協定	佐伯市番匠商工会	令和2年 2月20日
災害時に必要な資機材の提供に関する協定	株式会社ナガワ	令和2年 9月15日

## 3 備蓄物資配備計画

品目	品名	公的備蓄目標	保存期間 耐用年数	備蓄目標		
					単位	
1	食糧品等	1 アルファ化米	30,000人×1/6×67.46%×3食×2日	5	20,238	食
1	食糧品等	2 アルファ化米 (おかゆ)	30,000人×1/6×32.03%×3食×3日	5	14,414	食
1	食糧品等	3 パン	30,000人×1/6×67.46%×3食×1日	5	10,119	食
1	食糧品等	4 クッキー	30,000人×1/6×67.46%×3食×1日	5	10,119	食
1	食糧品等	5 粉ミルク	30,000人×0.41%×135g×7日×0.9	1.5	104,612	グラム
1	食糧品等	6 粉ミルク (アレルギー対応型)	30,000人×0.05%×135g×7日	1.5	14,175	グラム
1	食糧品等	7 液体ミルク	30,000人×0.41%×5缶/1日×7日×0.1	1	431	缶
1	食糧品等	8 飲料水	30,000人×1/6×30×3日÷0.5ℓ/本	5	90,000	本
2	生活必需品	1 毛布	30,000人×1/4×1枚	10	7,500	枚
2	生活必需品	2 紙おむつ (乳幼児用)	30,000人×2.20%×5回/日×7日	10	23,100	枚
2	生活必需品	3 紙おむつ (大人用)	30,000人×2.48%×5枚/日×7日	10	26,040	枚
2	生活必需品	4 生理用品	30,000人×20.53%÷4×5枚/日×7日	10	53,892	枚
2	生活必需品	5 ほ乳瓶	30,000人×0.51%×1本/日×3日	10	459	本
2	生活必需品	6 トイレレットペーパー	30,000人×12.5m×7日÷200m		13,125	ロール
2	生活必需品	7 集合トイレ用便袋	(30,000人-661人-746人)×5回/日×7日	7	1,000,755	枚
2	生活必需品	8 ボディータオル	30,000人×1枚/日×3日	5	90,000	枚
2	生活必需品	9 ウェットタオル	30,000人×1枚/日×3日	5	90,000	枚
2	生活必需品	10 飲料水袋	10,284人×1枚/日×3日		30,852	枚
2	生活必需品	11 ゴミ袋	30,000人×1枚/日×3日		90,000	枚
2	生活必需品	12 マウスウォッシュ	30,000人×1袋/回×3回×3日×1/4		67,500	袋
2	生活必需品	13 歯ブラシ	30,000人×1本/回×3回×3日×1/4		67,500	本
2	生活必需品	14 使い捨て毛布	30,000人×1枚		30,000	枚
3	避難所用資機材	1 炊き出し用釜	避難所28箇所÷収容人数300人当たり1基		72	基
3	避難所用資機材	2 カセットコンロ	50箇所×2台		100	台
3	避難所用資機材	3 カセットガス	50箇所×6本		300	本
3	避難所用資機材	4 鍋	50箇所×2個		100	個
3	避難所用資機材	5 発電機	避難施設85施設×1基/施設		85	基
3	避難所用資機材	6 浄水装置	避難所15箇所×1基/箇所		15	基
3	避難所用資機材	7 ポータブル車載DC/ACインバータ	避難施設85施設×1個/施設		85	個
3	避難所用資機材	8 携行缶 (ガソリン用20ℓ)	避難施設85施設×2個/施設		170	個
3	避難所用資機材	9 投光機	避難施設63施設×1基/施設		63	基
3	避難所用資機材	10 発電機付バルーン投光機	避難施設22施設×1基/施設		22	基
3	避難所用資機材	11 コードリール	避難施設85施設×2個/施設		170	個
3	避難所用資機材	12 メガホン	避難施設85施設×1個/施設		85	個
3	避難所用資機材	13 ブルーシート (5.25×5.3m)	避難施設85施設×5枚/施設		425	枚
3	避難所用資機材	14 ポリバケツ (45ℓ)	避難施設85施設×2個/施設		170	個
3	避難所用資機材	15 バケツ (15ℓ)	避難施設85施設×2個/施設		170	個
3	避難所用資機材	16 間仕切り (段ボール製)	19,098人÷2.1人×5%		455	室
3	避難所用資機材	17 間仕切り (テント)	19,098人÷2.1人×5%≒8,672		8,672	張
3	避難所用資機材	18 マット (間仕切りテント用)	8,672張×2枚/張		17,344	枚
3	避難所用資機材	19 ランタン	避難施設85施設×20個/施設		1,700	個
3	避難所用資機材	20 集合トイレ (14部屋)	避難所5箇所×2基/箇所		10	基
3	避難所用資機材	21 集合トイレ (7部屋)	避難所73箇所×2基/箇所		146	基
3	避難所用資機材	22 自動ラップ式トイレ	避難施設85施設×1基/施設		85	基
3	避難所用資機材	23 救急箱	避難施設85施設×1箱/施設		85	箱
3	避難所用資機材	24 血圧計	避難所5箇所×1台/箇所		5	台
3	避難所用資機材	25 携帯充電器	避難施設85施設×10台/施設		850	台
4	応急対策活動等資機材	1 携行缶 (軽油用20ℓ)	防災情報システム非常用発電機燃料用		2	個
4	応急対策活動等資機材	2 ボート (アルミ製)			2	艇
4	応急対策活動等資機材	3 ボート (ゴム製)			2	艇
4	応急対策活動等資機材	4 折りたたみリヤカー			3	台
4	応急対策活動等資機材	5 担架			7	台
4	応急対策活動等資機材	6 車椅子			1	台
4	応急対策活動等資機材	7 一輪車			30	台
4	応急対策活動等資機材	8 救助工具箱セット			100	箱
4	応急対策活動等資機材	9 ロープ (φ12×100m)			10	個
4	応急対策活動等資機材	10 ヘルメット	980人×48.41%≒500		500	個
4	応急対策活動等資機材	11 雨具	980人×48.41%≒500		500	着
4	応急対策活動等資機材	12 長靴	980人×48.41%≒500		500	足
4	応急対策活動等資機材	13 救命胴衣	980人×48.41%≒500		500	着
4	応急対策活動等資機材	14 作業用手袋	980人×48.41%≒500		500	組
4	応急対策活動等資機材	15 防護マスク	980人×1枚/日×7日		6,860	枚
4	応急対策活動等資機材	16 救護所用テント			1	張
4	応急対策活動等資機材	17 遺体収納袋	8,586人×5%≒500		500	枚
5	感染症対策衛生用品	1 マスク			300,000	枚
5	感染症対策衛生用品	2 アルコール消毒液	避難施設85施設×500mL×8本/施設		680	本
5	感染症対策衛生用品	3 除菌シート	避難施設85施設×1,000枚/施設		85,000	枚
5	感染症対策衛生用品	4 非接触型体温計	避難施設85施設×1本/施設		85	本
5	感染症対策衛生用品	5 使い捨て手袋	避難施設85施設×50組100枚/施設		4,250	組







4 備蓄物資整備計画内訳

校区分	宇生振興局	宇生振興局	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区
校区分	宇生振興局	宇生振興局	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区	宇日小野市地区
地震津波 避難所	細田公民館	久保公民館	波寄 生活改善 センター	雲ノ間地区 ふれあい センター	河尻集會 センター	岩崎集會 センター	柿木公民館	塩見公民館	宇日 B & G 海洋センター	大原公民館	重岡集會 センター	市園公民館	蔵小野公民館	釘戸公民館	小野市集會 センター	檜野木公民館	越野 構造改善 センター
地震津波 施設名	細田公民館	久保公民館	波寄 生活改善 センター	雲ノ間地区 ふれあい センター	河尻集會 センター	岩崎集會 センター	柿木公民館	塩見公民館	宇日 B & G 海洋センター	大原公民館	重岡集會 センター	市園公民館	蔵小野公民館	釘戸公民館	小野市集會 センター	檜野木公民館	越野 構造改善 センター
避難所区分	地震津波	風水害・ 地震津波	地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波	地震津波	地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波	地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波	風水害・ 地震津波
収容人数	40	40	60	40	50	150	40	40	600	60	60	40	30	40	70	80	60
避難予定人数	31	31	46	31	39	116	31	31	463	46	46	31	23	31	54	62	46
アルファ化米	21	21	32	21	27	79	21	21	313	32	32	21	16	21	37	42	32
アルファ化米 (おかゆ)	15	15	23	15	19	56	15	15	223	23	23	15	12	15	26	30	23
パン	11	11	16	11	14	40	11	11	157	16	16	11	8	11	19	21	16
クッキー	11	11	16	11	14	40	11	11	157	16	16	11	8	11	19	21	16
粉ミルク	109	109	161	109	136	405	109	109	1,615	161	161	109	81	109	189	217	161
粉ミルク (アレルギー対応型)	15	15	22	15	19	55	15	15	219	22	22	15	11	15	26	30	22
液体ミルク	1	1	1	1	1	2	1	1	7	1	1	1	1	1	1	1	1
飲料水	93	93	138	93	117	348	93	93	1,389	138	138	93	69	93	162	186	138
毛布	8	8	12	8	10	29	8	8	116	12	12	8	6	8	14	16	12
紙おむつ (乳幼児用)	24	24	36	24	31	90	24	24	357	36	36	24	18	24	42	48	36
紙おむつ (大人用)	27	27	40	27	34	101	27	27	402	40	40	27	20	27	47	54	40
生理用品	56	56	83	56	71	209	56	56	832	83	83	56	42	56	98	112	83
ほ乳瓶	1	1	1	1	1	2	1	1	8	1	1	1	1	1	1	1	1
トイレットペーパー	14	14	21	14	18	51	14	14	203	21	21	14	11	14	24	28	21
集合トイレ用便袋	1,335	1,335	2,002	1,335	1,669	5,005	1,335	1,335	20,018	2,002	2,002	1,335	1,001	1,335	2,336	2,669	2,002
ボディタオル	93	93	138	93	117	348	93	93	1,389	138	138	93	69	93	162	186	138
ウェットタオル	93	93	138	93	117	348	93	93	1,389	138	138	93	69	93	162	186	138
飲料水袋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴミ袋	93	93	138	93	117	348	93	93	1,389	138	138	93	69	93	162	186	138
マウスウォッシュ	70	70	104	70	88	261	70	70	1,042	104	104	70	52	70	122	140	104
歯ブラシ	70	70	104	70	88	261	70	70	1,042	104	104	70	52	70	122	140	104
使い捨て毛布	31	31	46	31	39	116	31	31	463	46	46	31	23	31	54	62	46
炊き出し用釜	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
カセットコンロ	2	2	2	2	2	0	2	2	0	2	2	2	2	2	2	2	2
カセットガス	6	6	6	6	6	0	6	6	0	6	6	6	6	6	6	6	6
鍋	2	2	2	2	2	0	2	2	0	2	2	2	2	2	2	2	2
発電機	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
浄水装置	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ポータブル車載 PC/ACインバータ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
携行缶 (ガソリン用200)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
投光機	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1
発電機付 パルコン投光機	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
コードリール	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
メガホン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ブルーシート (5.25×5.25m)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
ポリバケ (48)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
バケツ (18)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
間仕切り (段ボール製)	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0
間仕切り (フェルト)	15	15	22	15	19	56	15	15	191	22	22	15	11	15	26	30	22
マット (間仕切りデント用)	30	30	44	30	38	112	30	30	382	44	44	30	22	30	52	60	44
ランタン	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
集合トイレ (4部座)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集合トイレ (7部座)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
自動ラップ式トイレ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急箱	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
血圧計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
携帯充電器	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
携行缶 (軽油用200)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポート (アルミ製)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポート (フェルト)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
折りたたみリヤカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
担架	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車椅子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一輪車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救助工具箱セット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロープ (φ12×100m)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルメット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雨具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長靴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命胴衣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
作業用手袋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防護マスク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救護所用デント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺体収納袋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マスク	93	93	138	93	117	348	93	93	1,389	138	138	93	69	93	162	186	138
アルコール消毒液	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
除菌シート	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
非接触型体温計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
使い捨て手袋	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50



4 備蓄物資配計画内訳

備蓄場所 校区名	品目	品名	単位	備蓄場所							指定避難所外 避難者分
				校区名	やまは児童公園	城北	上原田上城地区	弥生振興局	宇目小野市地区	蒲江振興局	
地震津波 避難所				渡町台	藤岡・八輪・上原	その他	弥生の一部	宇目	蒲江		
地震津波 施設名				1	6	38	15	17	1		
避難所区分				風木香・地蔵津波	風木香・地蔵津波	風木香・地蔵津波	風木香・地蔵津波	風木香・地蔵津波	風木香・地蔵津波		
収容人数				1,860	2,490	16,590	1,640	2,050	130		
避難予定人数				1,435	1,921	12,748	1,266	1,581	147		
アルファ化米	1	食糧品等	食	20,238	969	1,300	8,620	864	1,075	100	7,310
アルファ化米 (おかゆ)	1	食糧品等	食	14,414	690	926	6,146	614	767	71	5,200
パン	1	食糧品等	食	10,119	485	652	4,318	438	543	50	3,633
クッキー	1	食糧品等	食	10,119	485	652	4,318	438	543	50	3,633
粉ミルク	1	食糧品等	g	104,612	5,005	6,702	44,476	4,422	5,524	513	37,970
粉ミルク (アレルギー対応型)	1	食糧品等	g	14,175	679	911	6,043	605	753	70	5,114
液体ミルク	1	食糧品等	g	431	21	31	202	25	29	3	120
飲料水	1	食糧品等	本	90,000	4,305	5,763	38,244	3,798	4,743	441	32,706
毛布	2	生活必需品	枚	7,500	360	483	3,204	321	401	37	2,694
紙おむつ (乳幼児用)	2	生活必需品	枚	23,100	1,106	1,484	9,837	983	1,225	114	8,351
紙おむつ (大人用)	2	生活必需品	枚	26,040	1,246	1,669	11,079	1,102	1,375	128	9,441
生理用品	2	生活必需品	枚	53,892	2,579	3,456	22,923	2,284	2,848	265	19,537
ほ乳瓶	2	生活必需品	本	459	23	33	215	28	32	3	125
トイレレットペーパー	2	生活必需品	ロール	13,125	628	846	5,604	565	702	65	4,715
集合トイレ用便袋	2	生活必需品	枚	1,000,755	62,054	83,075	551,493	54,723	68,400	6,339	174,671
ボディータオル	2	生活必需品	枚	90,000	4,305	5,763	38,244	3,798	4,743	441	32,706
ウェットタオル	2	生活必需品	枚	90,000	4,305	5,763	38,244	3,798	4,743	441	32,706
飲料水袋	2	生活必需品	枚	30,852	0	0	0	0	0	0	30,852
ゴミ袋	2	生活必需品	枚	90,000	4,305	5,763	38,244	3,798	4,743	441	32,706
マウスウォッシュ	2	生活必需品	袋	67,500	3,229	4,322	28,683	2,849	3,557	331	24,530
歯ブラシ	2	生活必需品	本	67,500	3,229	4,322	28,683	2,849	3,557	331	24,530
使い捨て毛布	2	生活必需品	枚	30,000	1,435	1,921	12,748	1,266	1,581	147	10,902
炊き出し用釜	3	避難所用資機材	基	72	5	6	51	4	5	1	0
カセットコンロ	3	避難所用資機材	台	100	0	10	36	26	28	0	0
カセットガス	3	避難所用資機材	本	300	0	30	108	78	84	0	0
鍋	3	避難所用資機材	個	100	0	10	36	26	28	0	0
発電機	3	避難所用資機材	基	85	2	7	42	16	17	1	0
浄水装置	3	避難所用資機材	基	15	1	1	11	1	1	0	0
ポータブル車載 DC/ACインバータ	3	避難所用資機材	個	85	2	7	42	16	17	1	0
携行缶 (ガソリン用20ℓ)	3	避難所用資機材	個	170	4	14	84	32	34	2	0
投光機	3	避難所用資機材	基	63	1	5	26	15	15	1	0
発電機付 バルーン投光機	3	避難所用資機材	基	22	1	2	16	1	2	0	0
コードリール	3	避難所用資機材	個	170	4	14	84	32	34	2	0
メガホン	3	避難所用資機材	個	85	2	7	42	16	17	1	0
ブルーシート (5.25×5.3m)	3	避難所用資機材	枚	425	10	35	210	80	85	5	0
ポリバケツ (45ℓ)	3	避難所用資機材	個	170	4	14	84	32	34	2	0
バケツ (15ℓ)	3	避難所用資機材	個	170	4	14	84	32	34	2	0
間仕切り (段ボール製)	3	避難所用資機材	室	455	10	20	345	20	60	0	0
間仕切り (テント)	3	避難所用資機材	張	8,672	675	897	5,743	589	698	70	0
マット (間仕切りテント用)	3	避難所用資機材	枚	17,344	1,350	1,794	11,486	1,178	1,396	140	0
ランタン	3	避難所用資機材	個	1,700	40	140	880	320	340	20	0
集合トイレ (14部屋)	3	避難所用資機材	張	146	0	10	70	30	34	2	0
集合トイレ (7部屋)	3	避難所用資機材	張	146	0	10	70	30	34	2	0
自動ラップ式トイレ	3	避難所用資機材	基	85	2	7	42	16	17	1	0
救急箱	3	避難所用資機材	箱	85	2	7	42	16	17	1	0
血圧計	3	避難所用資機材	台	5	1	1	3	0	0	0	0
携帯充電器	3	避難所用資機材	台	850	20	70	420	160	170	10	0
携行缶 (軽油用20ℓ)	4	応急対策活動等資機材	基	2	0	0	0	0	0	0	2
ボート (アルミ製)	4	応急対策活動等資機材	艇	2	0	0	0	0	0	0	2
ボート (ゴム製)	4	応急対策活動等資機材	艇	2	0	0	0	0	0	0	2
折りたたみリヤカー	4	応急対策活動等資機材	台	3	0	0	0	0	0	0	3
担架	4	応急対策活動等資機材	台	7	0	0	0	0	0	0	7
車椅子	4	応急対策活動等資機材	台	1	0	0	0	0	0	0	1
一輪車	4	応急対策活動等資機材	台	30	0	0	0	0	0	0	30
救助工具箱セット	4	応急対策活動等資機材	箱	100	0	0	0	0	0	0	100
ロープ (φ12×100m)	4	応急対策活動等資機材	個	10	0	0	0	0	0	0	10
ヘルメット	4	応急対策活動等資機材	個	500	0	0	0	0	0	0	500
雨具	4	応急対策活動等資機材	着	500	0	0	0	0	0	0	500
長靴	4	応急対策活動等資機材	足	500	0	0	0	0	0	0	500
救命胴衣	4	応急対策活動等資機材	着	500	0	0	0	0	0	0	500
作業用手袋	4	応急対策活動等資機材	組	500	0	0	0	0	0	0	500
防護マスク	4	応急対策活動等資機材	枚	6,860	0	0	0	0	0	0	6,860
救護所用テント	4	応急対策活動等資機材	張	1	0	0	0	0	0	0	1
遺体収納袋	4	応急対策活動等資機材	枚	500	0	0	0	0	0	0	500
マスク	5	感染症対策衛生用品	枚	300,000	4,305	5,763	38,244	3,798	4,743	441	242,706
アルコール消毒液	5	感染症対策衛生用品	本	680	16	56	336	128	136	8	0
除菌シート	5	感染症対策衛生用品	枚	85,000	2,000	7,000	42,000	16,000	17,000	1,000	0
非接触型体温計	5	感染症対策衛生用品	本	85	2	7	42	16	17	1	0
使い捨て手袋	5	感染症対策衛生用品	枚	4,250	100	350	2,100	800	850	50	0



---

平成 26 年 3 月策定  
平成 26 年 5 月改定  
平成 26 年 7 月改定  
平成 26 年 11 月改定  
平成 27 年 7 月改定  
平成 28 年 4 月改定  
令和 2 年 10 月改定

# 佐伯市備蓄計画

(佐伯市 防災局 防災危機管理課)

---